

<研究名称>

非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植における検体保存事業について

<研究申請者>

血液・腫瘍内科 酒井 俊郎

<研究期間>

倫理委員会承認日から

<研究の目的・意義>

非血縁者間造血幹細胞移植の移植成績向上やドナーの安全性向上などに関する医学的な研究へ提供するため、移植の患者及びドナーから、同意のうえ採取した血液を用いた研究を行おうとする者（研究者）への検体の分譲を行う。

本事業は、平成7年より日本骨髄バンクにて行われてきたが、平成27年度より「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」において造血幹細胞提供支援機関の指定を受けた日本赤十字社の業務として定められた。これまで保管検体を用いた研究成果により、移植における組織適合度の重要性が解明されるなど、疾病治療へ後見が果たされている。

なお、研究の実施に必要な検体に関する情報は、研究者が検体利用新生とは別にデータセンターへの申請により得られることから、本事業では検体の収集および研究者への分譲のみを行い、検体に附随した診療情報の提供は行わない。

<実施責任者・実施に関わる者の氏名>

血液・腫瘍内科 部長 小沼 祐一

血液・腫瘍内科 副部長 酒井 俊郎

血液・腫瘍内科 医師 佐藤 健

<ICのための説明・同意に関すること>

口頭及び文書により説明

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 血液・腫瘍内科 酒井 俊郎

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648